

諏訪きぬ先生 略歴



<生年月日>

1940年8月24日 兵庫県神戸市生まれる

<学歴>

1956年4月

名古屋市立向陽高等学校 入学

1959年3月

名古屋市立向陽高等学校 卒業

1959年4月

名古屋大学文学部 入学

1961年4月

名古屋大学教育学部 転学

1963年3月

名古屋大学教育学部 卒業（教育学士）

1963年4月

名古屋大学大学院教育学研究科修士課程 入学

1966年3月

名古屋大学大学院教育学研究科修士課程 修了（教育学修士）

<職歴>

1966年 4月 名古屋大学教育学部助手（至1968年3月）

1968年 4月 稲沢女子短期大学幼児教育学科講師（至1973年3月）

1973年 4月 鶴川女子短期大学幼児教育学科助教授（至1991年3月）

1991年 4月 共栄学園短期大学児童学科教授（至1993年6月）

1993年 4月 鳥取大学教育学部教授（至1998年3月）

1994年 4月 鳥取大学大学院教育学研究科教授（家政教育専修）（至1998年3月）

〔大学設置・学校法人審議会 教員組織審査〕鳥取大学大学院教育学研究科家政教育専修
（担当科目：「保育学」）専任教授の判定を受ける

埼玉大学教育学部 非常勤講師（至1998年3月）

淑徳大学社会福祉学部 非常勤講師（至1998年3月）

1997年 4月 愛媛大学大学院教育学研究科 非常勤講師（至1998年3月）

1998年 4月 島根大学大学院教育学研究科 非常勤講師（至1999年3月）

1998年 4月 明星大学人文学部心理・教育学科教授（至2011年3月）

1999年 4月 明星大学大学院人文学研究科教授（教育学専攻・修士課程）（至2011年3月）

〔大学設置・学校法人審議会 教員組織審査〕明星大学大学院人文学研究科教育学専修
（担当科目：「保育学」）〇合 教授の判定を受ける

明星大学大学院人文学研究科教育学専攻主任・通信制大学院主任兼任（至

2003年3月)

- 2000年 4月 長崎大学大学院教育学研究科 非常勤講師 (至2001年3月)
2000年 4月 高知大学大学院教育学研究科 非常勤講師 (至2001年3月)
2003年 4月 鶴見大学短期大学部専攻科 非常勤講師 (至2005年3月)
2004年 4月 大阪教育大学大学院 非常勤講師 (至2004年3月)
2006年 4月 明星大学大学院人文学研究科教授 (教育学専攻・博士課程)(至2006年3月)
明星大学大学院人文学研究科教育学専攻 通信制大学院博士後期課程 ○合 教授の判定を受ける
東洋大学大学院福祉社会デザイン科ヒューマンデザイン専攻子ども支援学コース 非常勤講師 (至2011年3月)
2007年 4月 明星大学大学院人文学研究科教授 (教育学専攻・博士前期・後期課程)(至2011年3月)
2010年 4月 明星大学教育学部教授 (教育学科子ども臨床コース)(至2011年3月)

<社会における活動>

1. 所属学会および活動

- 1963年 4月 日本教育学会会員 (至 現在)
1967年 4月 日本保育学会会員 (至 現在) 理事 (現在の名称は評議員,2000年5月から3期目)
1986年 4月 日本教育心理学会会員 (至 現在)
1991年 4月 日本発達心理学会会員 (至 現在)
1993年10月 日本家政学会会員 (至 現在) 児童学部会長 (2001年5月~2003年4月)
2001年 4月 母性衛生学会会員 (至 現在)
2002年 4月 助産学会会員 (至2011年3月)

2. 社会的活動 (1990年以降)

- 1976年 4月 全国私立保育園連盟保育総合研究委員会委員 (至1991年3月)
1983年 4月 全国社会福祉協議会全国保母会保母制度研究委員会委員 (至1985年3月)
1987年 4月 日野市児童福祉協議会委員 (至1989年3月)
1990年 4月 埼玉県青少年問題協議会委員 (至1994年3月)
1990年11月 日野市幼児教育センター委嘱研究委員 (至1992年3月)
1992年 4月 社会福祉法人稲城福祉会理事 (至2004年3月)
1992年 8月 東京都品川区児童問題協議会委員 (1994年8月まで)
1994年 4月 鳥取県女性施策企画会議委員 (至1999年3月)
1996年 6月 保育研究所理事 (至1998年6月)
1996年 4月 鳥取県最低賃金審議会委員 (至1998年3月)
1996年 6月 鳥取県人権づくり協議会委員 (至1998年3月)
1998年 4月 狭山男女共同参画社会市民会議委員 (至2002年3月)
1999年 4月 子育てでネット 'あいあい' 代表 (至2006年3月 現在顧問)
2000年 4月 社会福祉法人育和会理事 (至 現在)

- 2001年 4月 社会福祉法人厚生福祉会評議員（至 現在）
- 2005年12月 NPO法人さやま保育サポートの会代表理事（至 現在）
- 2005年12月 豊島区民間保育所事業者選定審査会委員長（至2008年3月）
- 2008年 2月 NPO法人宋慶齡基金会代表理事（至 現在）
- 2006年 4月 日本学術振興会科学研究費補助金審査委員（2008年3月）
- 2007年 4月 日本高等教育評価機構評価員（至2009年3月）
- 2010年10月 狭山市地域福祉活動計画策定委員会委員（至2012年3月）

3. 研究・調査活動

- 1987年 7月 昭和62-63年度文部省科学研究費序補金 一般研究3,800千円
「集団保育における心理的拠点の形成」代表：金田利子 共同研究者：柴田幸一・諏訪きぬ
- 1989年 7月 静岡大学出版助成 2,000千円『母子関係と集団保育』明治図書 1989年2月出版
- 1992年 7月 平成5-6年度文部省科学研究費補助金 一般研究4,000千円
「3歳未満児の保育の質に関する研究」代表：金田利子 共同研究者：木下孝司・諏訪きぬ
- 1995年 7月 平成7-9年度文部省科学研究費補助金 一般研究5,600千円
「3歳未満児の保育の質の測定と評価に関する研究」代表：金田利子 共同研究者：岩立志津夫・木下孝司・諏訪きぬ
- 1997年 5月 平成9年度文部省科学研究費出版助成金 2,100千円
『母親の育児ストレスと保育サポート』川島書店 1998年2月出版
- 1999年 5月 日本児童教育振興財団研究助成 500千円
保育サポート研究会「家庭と園の保育の接続」明星大学 2000年3月発行
- 2000年 5月 日本児童教育振興財団研究助成 500千円
狭山保育ネットワーク研究会「狭山における保育ネットワーク」2001年3月発行
- 2002年 7月 平成14-17年度文部省科学研究費補助金 一般研究10,600千円
研究テーマ「男女共同参画社会を支える地域子育て支援ネットワークに関する学際的基礎研究」代表：村山祐一 共同研究者：諏訪きぬ・渡辺保博・大宮勇雄他
- 2002年 7月 日本保育学会課題研究「幼保一元化・一体化をめぐる問題」300千円
研究テーマ「乳幼児の発達保障と幼保問題」に研究助成を受ける
代表：諏訪きぬ 共同研究者：強矢秀夫・榎田二三子・佐藤洋子・野島康子
- 2004年 4月 明星大学特別研究費1,970千円
研究テーマ「保育者のキャリア形成に関する研究」
代表：諏訪きぬ 共同研究者：岡本富郎・斉藤政子
- 2004年12月 東京都社会福祉協議会保育部会調査研究委員会「保育園を利用している親の子育て支援に関する調査」に協力
*2005年6月「保育園を利用している親の子育て支援に関する調査」報告書

- 東京都社会福祉協議会
 *2007年6月「保育園を利用している親の子育て支援ニーズに関する分析と提言」東京都社会福祉協議会
- 2005年4月 明星大学特別研究費2,800千円
 研究テーマ「保育者・教師のキャリア形成に関する研究」
 代表：諏訪きぬ 共同研究者：岡本富郎・斉藤政子他 2006年4月 明星大学特別研究費2,390千円
 研究テーマ「保育者・教師のキャリア形成とメンタルヘルスに関する研究」
 代表：諏訪きぬ 共同研究者：岡本富郎・斉藤政子他
- 2007年7月 平成19-22年度文部省科学研究費補助金 一般研究 14,800千円
 研究テーマ「格差社会における地域子育て支援ネットワークに関する学際的基礎研究」代表：村山祐一 共同研究者：諏訪きぬ・戸田有一・神田直子・山本理絵・渡辺保博・神谷哲司他
- 2008年4月 明星大学特別研究費3,186千円
 研究テーマ「保育者・教師のキャリア形成とメンタルヘルス・ケアに関する研究」(4)
- 2009年7月 平成21-22年度文部省科学研究費補助金 一般研究5,000千円
 研究テーマ「格差社会における地域子育て支援ネットワークのあり方と保育者の役割に関する総合的究」代表：望月彰 共同研究者：諏訪きぬ・戸田有一・神田直子・山本理絵・渡辺保博・神谷哲司・村山祐一他
- 2010年4月 明星大学特別研究費 2,773千円
 研究テーマ「生体整理指標による保育業務におけるストレスの客観的評価」
 代表：野澤昭雄 共同研究者：諏訪きぬ

<著書一覧>

[I. 著書]

1. 働く母の保育論（共）1973年8月 汐文社 柴田悦子・土方弘子（第1・2・4章分担執筆）(2005年『戦後女性労働基本文献集』日本図書センター 全30巻の1巻として収録される)
2. 幼児教育の基礎（共）1975年5月 黎明書房 古木弘三編（第2章分担執筆）
3. 保育入門（共）1979年6月 有斐閣 宍戸健夫・田代高英編（第1章分担執筆）
4. 子どものシビルミニマム（共）9月 弘文堂 阿利真二・一番ヶ瀬康子他編（第5・6章分担執筆）
5. 保育と専門性（共）1980年4月 全国社会福祉協議会出版部 田中未来編（第1章分担執筆）
6. 保育の歴史（共）1981年4月 青木書店 浦辺史・宍戸健夫他編（第6章分担執筆）
7. 子育ての原点を求めて（共編著）1982年1月 童心社 東京都社会福祉協議会保母の会（第1・6章分担執筆）
8. 保育のとびら1. 乳児の集団生活（共編著）1985年3月 日本書籍
9. 保育のとびら5. 保育者が育ちあうために 1985年3月 日本書籍

10. 私たちの主任保母研修（共編著）1986年7月 全国社会福祉協議会出版部（第1・2章
コメント・3章分担執筆）
11. 親と子どもと保育者と（単）1988年2月 椋の木社（第1-5章）
12. 保育実践を見直す視点（単）1989年3月 新読書社（第1-5章）
13. 母子関係と集団保育（共編著）1990年3月 明治図書（2部A3・4章,B2章,C2章,3部
2・3章）（1991年5月日本保育学会文献賞＝日私幼賞受賞）
14. 保育が変わるとき（編著）1990年3月 ひとなる書房（第5章）
15. 集団のなかで育つ子どもたち（編著）1991年7月 明治図書（第1・3章）
16. かかわりのなかで育ちあう（編著）1992年12月 フレーベル館（第8章）
17. 男女共生時代の保育・教育（共著）1994年9月 明治図書（第1・3章）
18. 母親の育児ストレスと保育サポート（共編著）1998年4月 川島書店（第I部第1・2
共・5共・6・7・10章,資料1-3共, 第II部）
19. 子どもを活かす園内研修（共編著）1999年1月 フレーベル館（第7章）
20. 21世紀へ向けての保育の創造（共編著）1999年11月 フレーベル館（第1-6章まで
の全ての章で分担執筆）
21. 保育の質の探究（共編著）2000年6月 ミネルヴァ書房（第1部第1章,第3部第1章）
22. 現代保育学入門（編著）2001年2月 フレーベル館（第1・2・10章）
23. 実習保育学（共編著）2003年2月 日本小児医事出版社（第1章と2章の一部）
24. 保育者が変われば保育が変わる2003年4月 新読書社（第6章）
25. 保育の中の人間関係（単著）2003年4月 同文書院 保育内容・人間関係所収
26. ききょう保育園の異年齢保育2006年6月 新読書社（第8章）
27. NEW現代保育学入門2006年12月 フレーベル館（第1・2・10章）
28. ききょう保育園の保育計画（保育課程）2008年6月 新読書社（第4章）
29. 幼稚園実習ガイドブック2009年1月 新読書社（第8章1・3）
30. 働く母親が求める“子育て・子育て”支援と課題（共編著）2009年7月フレーベル館
（第3・4・5・10章）
31. 改訂新版現代保育学入門（編著）2009年10月 フレーベル館（第1・2・10章）
32. 保育士合格テキスト'10年版（監修）2010年3月 成美堂出版（第7章）
33. 保育における感情労働（監修）2011年1月 北大路書房（プロローグ他）

[Ⅱ. 学術論文]

1. 教育権に関する思想史的一考察（単著）1966年3月 名古屋大学教育学部紀要第13号
（修士論文）
2. 「人的能力開発政策」と教育（共著）1966年3月 名古屋大学教育学部紀要第13号
3. 我国の保育所の目的及び機能の変遷について（単著）1967年3月 名古屋大学教育学部
紀要第14号
4. 保育所の社会的役割（共著）1971年3月 稲沢女子短期大学紀要第1号
5. 過疎地における保育所の役割（単著）1974年 日本保育学会保育学年報1974年版
6. 実習方法に関する一考察（共著）1979年3月 鶴川女子短期大学紀要第1号
7. 1930年代の保育案にみる「生活」概念の検討（単著）1979年3月 鶴川女子短期大学

紀要第1号

8. 実習方法に関する一考察2（共著）1980年3月 鶴川女子短期大学紀要第2号
9. 1930年代の保育案にみる「生活」概念の検討（2）（単著）1980年3月 鶴川女子短期大学紀要第2号
10. 倉橋惣三の生活教育論の形成過程（単著）1980年1月 私学研修 私学研修福祉会
11. 幼保一元化をめぐる動向とその論点（単著）1980年8月 保育政策研究 東京保育問題研究会
12. 保育者養成制度をめぐって（単著）1981年 保育研究 相川書房
13. これからの園長に求められるもの（共著）1982年11月 保育学年報1982年版 日本保育学会
14. 保育の指導過程に関する一考察（単著）1983年3月 鶴川女子短期大学紀要第5号
15. 保育者養成（単著）1983年5月 保育学辞典第3巻 第一法規
16. 保育の指導過程に関する一考察（2）（単著）1984年3月 鶴川女子短期大学紀要第6号
17. 保育園における保育者と子どもの関係（共著）1984年9月 現代社会における発達と教育研究報告書第1集 日本教育学会
18. 保育園における保育者と子どもの関係（その2）（共著）1985年3月 現代社会における発達と教育研究報告書第2集 日本教育学会
19. 保育園における保育者と子どもの関係（その3）（共著）1986年3月 現代社会における発達と教育研究報告書第3集 日本教育学会
20. 保育の指導過程に関する一考察（3）（単著）1987年3月 鶴川女子短期大学紀要第9号
21. 保育者の養成・資格制度と現職教育（単著）1987年11月 保育・幼児教育体系第12巻 労働旬報社
22. 保育園における主任保育士の役割と課題（単著）1988年3月 鶴川女子短期大学紀要第10号
23. 幼保一元化の実践動向とその問題点（共著）1988年11月 保育学年報1988年版 日本保育学会
24. 改訂幼稚園教育要領・保育所保育指針をどう読むか 1990年5月 北海道の保育第11号 北海道保育問題研究会
25. 保育所保育指針とこれからの保育 1990年5月 季刊保育問題研究第123号 全国保育問題研究会
26. 新保育所保育指針と保育実践（1）（単著）1992年3月 共栄学園短期大学紀要第8号
27. 1歳児の個々の要求とその受容（共著）1992年12月 保育学研究1992年版 日本保育学会
28. 新保育所保育指針と保育実践（2）（単著）1993年3月 共栄学園短期大学紀要第9号
29. 新保育所保育指針に対する主任保育士の意識構造に関する研究（1）（共著）1994年3月 鳥取大学教育学部教育実践指導センター研究年報第3号
30. 3歳未満児の保育の質をとらえる指標（共著）1994年3月 鳥取大学教育学部研究報告（教育科学）第36号第1号
31. 乳児保育の今日的意義（単著）1994年11月 保育の研究 第13号 保育研究所
32. 新保育所保育指針に対する主任保育士の意識構造に関する研究（2）（共著）1995年3月

鳥取大学教育学部教育実践指導センター研究年報第4号

33. 集団の中で育つ子ども（単著）家庭科教育69巻13号 家政教育社
34. 鳥取県における子育ての実態と母親の育児ストレス（共著）1996年3月 鳥取大学教育学部研究報告（教育科学）第38号第2号
35. 鳥取市における子育ての実態と母親の育児ストレス（共著）1997年3月 鳥取大学教育学部教育実践指導センター研究年報第6号
36. 埼玉県における子育ての実態と母親の育児ストレス（共著）1997年3月 鳥取大学教育学部研究報告（教育科学）第39号第1号
37. 保育者の評価に基づく保育の質尺度（共著）1997年12月 保育学研究第35巻第2号 日本保育学会
38. 保育者の評価に基づく保育の質尺度（共著）1998年12月 保育学研究第36巻第2号 日本保育学会
39. 保育者の育児意識の変容（1）2001年3月（単著）明星大学教育学研究紀要 第16号
40. 5歳児の発達と「保育の質」2001年9月（共著）保育の研究 第18号 保育研究所
41. 保育者の育児意識の変容（2）2002年3月（単著）明星大学教育学研究紀要 第17号
42. 子育て支援のあり方の再検討（共著）2002年8月 保育学研究 第40巻第1号 日本保育学会
43. 5歳児の発達と「保育の質」(2) 2002年12月（共著）保育の研究 第19号 保育研究所
44. 保育期間が乳幼児の発達に及ぼす影響と保育の質2004年3月（単著）明星大学教育学研究紀要 第19号
45. 新人保育者とベテラン保育者とが心を合わせられるとき 2004年6月 季刊保育問題研究第207号 全国保育問題研究会
46. 人的環境としての保育者（総説）2004年8月（単著） 保育学研究 第42巻第1号 日本保育学会
47. 乳幼児の発達保障と幼保問題 2004年12月 保育学研究 第42巻第2号 日本保育学会
48. 乳幼児の発達保障と幼保問題（2）2006年3月（共著）明星大学教育学研究紀要 第21号
49. 乳幼児の発達保障と幼保問題（3）2006年3月（共著）明星大学教育学研究紀要 第21号
50. 介護労働者の就労の維持性にかかわる一考察（1）(2) 2007年3月（共著）明星大学教育学研究紀要 第22号
51. 保育の長時間化と保育の課題 2007年3月（単著）発達111号 Vol.28 ミネルヴァ書房
52. 「父親・母親・保育者3万人の声」から見えてきた子育てと保育2008年4月（共著）発達114号 Vol.28 ミネルヴァ書房
53. 保育園ではぐくまれる共同的育児観 2008年12月（共著）保育学研究 第45巻第2号 日本保育学会
54. 教師の「教師生活」に対する不安と悩み 2009年3月（共著）明星大学教育学研究紀要 第24号
55. 教師の悩みの実態とその要因 2009年3月（共著）明星大学研究紀要－人文学部－ 第43号
56. 実習のあり方を考える 2009年6月（単著）季刊保育問題研究第207号 全国保育問題研究会

57. 現代における保育者の専門性に関する一考察 2009年12月（共著）保育学研究 第47巻 第2号日本保育学会
58. 高学歴・高齢出産の母親支援における保育士の感情労働のプロセス 2011年1月（共著）乳幼児教育学研究 第19巻 日本乳幼児教育学会

[Ⅲ. その他]

- 1) **保育の友**：全国社会福祉協議会「主任保母誌上研修」23回連載 1984年4月号～1986年3月号（『私たちの主任保母研修』全国社会福祉協議会1986年）
- 2) **子どもの文化**：子ども文化研究所「家庭と園を結ぶもの」22回連載 1984年5月号～1986年3月号（『親と子どもと保育者と－家庭と園を結ぶもの－』椋の木社1988年に収録）

3) **幼児と保育**：小学館

<「指導計画と展開資料」> 月間指導計画の連載に協力

* 鶴川桔梗保育園：1985年4月号～1986年3月号 0・1・2歳児

* 川崎市カリキュラム研究会：1989年4月～1990年3月

* 大宮市・3歳児保育研究会：1993年4月号～1994年3月号（3歳児）

他に 富士見市立保育園、取手市立保育園の連載に協力する

* 鳥取大学付属幼稚園：1995年4月号～1998年3月号（3歳児・4歳児・5歳児）

* みどり保育園：1998年4月号～1999年3月号（3歳児）

* 狭山市3歳児カリキュラム研究会：1999年4月～2000年3月（3歳児）

* ききょう保育園：2000年4月号～2002年3月号（0歳児・1歳児・2歳児/異年齢）

* 東原幼稚園：2002年4月号～2005年3月号（3歳児・4歳児・5歳児）

<その他>

* 1歳児クラスの子どもたち 12回連載 1989年4月号～1990年3月号

（『集団のなかで育つ子どもたち』明治図書1991年に収録）

* 遊びや活動に相乗効果生まれる（特別企画たてわり保育はほんとうに大切な）
1992年8月号

* 日常的な保育の記録を手がかりに児童票を作成する（特別企画児童票・幼児指導要録）1994年2月号

<エキスパート保育：幼児と保育別冊>

* 今、主任に求められている職務10（単著）1995年10月「幼児と保育」増刊

* 親を支える主任の役割－親と子どもと保育者の関わりを育てる－（単著）1996年10月増刊

* 子どもを支える園内研修（単著）1997年10月増刊

* 21世紀を担う子どもを育てる保育（単著）/ 座談会「生きる力をはぐくむ保育」
1998年10月増刊

* 今、求められる保育者間の連携－進む保育の長時間化と保育者の臨時・パート化のなかで－（単著）1999年10月増刊

* 「子育て支援現場に行く－多種・多様な「子育て支援」はどこまで育児の「共同化」・「社会化」を進めるか－」（単著）2000年10月増刊

- * 「元気印の根っこを探る－求められるものを的確につかみ、実行に移すアクティブな行動力－」(単著) 2001年10月増刊

<0・1・2・歳児の保育>

- * 0・1・2歳児保育講座 アタッチメントの形成/乳児と乳児の育ち合い他 1989年春・夏・秋号

- * グループ分担のしかた 1990年春号 (特集ようこそ保育園へ)

4) 保育専科：フレーベル館

- * 指導計画を考える/「発達」のとらえ方 (保育所保育指針改定のポイント) 1992年2号～3月号

- * これからの保育園 1992年4月号～1993年3月号

- * 1歳児の指導計画 狭山市立保育所乳児保育研究会の連載に協力 1996年4月号～1997年3月号

- * 保育実践講座 第1回～12回 1997年4月号～1998年3月号

5) 学習おおぞら・お母さんのほん：フレーベル館「

- * すわ先生の子育てのヒント」2003年4月～2005年3月

6) 保育白書：全国保育団体連絡会・保育研究所 草土文化

- * 保育者養成問題－就職先のない保母予備軍－ 1983年版 1983年8月

- * 保育実践における保育者の位置 1985年版 1985年8月

- * 保育実践における親責任のとらえ方 1986年版 1986年8月

- * 保育の環境を見直す 1988年版 1988年8月

- * 保育所保育指針改定の動向 1989年版 1989年8月

- * 改定保育指針における保育方法・形態と保育実践 1990年版 1990年8月

7) 明星大学保育者・教師キャリア研究会 報告書

- ① 「教師の生活と意識に関する調査」報告書 2006年3月

- ② 私が歩んだ保育の道－軍国少女から弱きもののかたわらへ－須藤 雛 2007年2月

- ③ 私が歩んだ保育の道－子どもたちの幸せを願い続けて－ 2007年2月

- ④ 保育者と教師の社会的地位の向上とキャリア形成報告書 2009年3月

8) 明星大学保育・教職セミナー報告書

- * 保育者が「生き生き」するということ (単著) 2004年3月 報告書に収録

- * 親子ウォッチングと保育カンファレンス (単著) 2005年3月 報告書に収録

- * シンポジウム要領・指針の改定と現場の課題で基調提案2009年3月 報告書に収録

- * シンポジウム保育園・幼稚園・小学校は、家庭とどう向き合うかで基調提案

- 2010年3月 報告書に収録